

2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月15日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE

上場取引所 福

コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川 雄也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 真崎 高利

TEL 0833-44-1100

四半期報告書提出予定日 2019年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	1,072	3.7	32		40	374.0	27	590.5
2018年12月期第1四半期	1,034	9.4	1	94.5	8	69.2	4	79.9

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 27百万円 (%) 2018年12月期第1四半期 0百万円 (97.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	11.65	
2018年12月期第1四半期	1.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第1四半期	3,488	675	19.4	281.55
2018年12月期	3,393	653	19.3	272.47

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 675百万円 2018年12月期 653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		2.50		2.50	5.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		2.50		2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	0.4	20	99.2	20	9.8	15	18.6	6.25
通期	4,300	1.4	48	22.8	48	22.9	34	16.4	14.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	2,552,000 株	2018年12月期	2,552,000 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	153,100 株	2018年12月期	153,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	2,398,900 株	2018年12月期1Q	2,398,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示変更について)

当第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、雇用情勢及び所得環境において改善が継続し、景気が引き続き回復基調で推移いたしました。一方で米国の通商政策により懸念される貿易摩擦の影響や海外の政治動向及び経済状況の不確実性、慢性的な労働力不足など、依然として景気の先行きに注意が必要な状況が続いております。このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、高年式車両を中心とした事業用車両の販売が堅調に推移し増収増益となりました。運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が行っており、第1四半期において売上高及び利益は前年を上回ることとなりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績としては、売上高1,072,680千円（前年同期比3.7%増）、営業利益32,131千円（前年同期は1,259千円）、経常利益40,551千円（前年同期比374.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益27,949千円（前年同期比590.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

①商用車関連事業

高年式車両のうち大型カーゴ車の販売が売上高及び損益面に寄与したことにより、商用車関連事業の売上高は871,888千円（前年同期比3.0%増）、セグメント利益は5,284千円（前年同四半期はセグメント損失1,936千円）となりました。

②運送関連事業

取引先からの石油製品輸送の受注が好調に推移したことにより、運送関連事業の売上高は200,791千円（前年同期比7.2%増）、セグメント利益は25,026千円（前年同期はセグメント利益1,037千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は3,488,761千円となり、前連結会計年度末に比べ95,342千円の増加となりました。このうち流動資産は93,985千円増加して2,412,012千円となりました。主な要因は現金及び預金が103,338千円、商品及び製品が87,801千円増加し、受取手形及び売掛金が92,790千円減少したことによるものです。また固定資産は1,357千円増加して1,076,749千円となりました。

(負債の状況)

負債合計は2,813,341千円となり、前連結会計年度末に比べ73,556千円の増加となりました。このうち流動負債は85,040千円増加して2,656,119千円となりました。主な要因は短期借入金が170,000千円増加し、支払手形及び買掛金が106,214千円減少したことによるものです。また固定負債は11,483千円減少して157,221千円となりました。主な要因はリース債務が11,727千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産合計は675,419千円となり、前連結会計年度末に比べ21,786千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が21,952千円増加したことによるものです。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の連結業績予想につきましては、2019年2月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	194,778	298,116
受取手形及び売掛金	332,898	240,108
商品及び製品	1,748,748	1,836,550
原材料及び貯蔵品	2,804	3,208
その他	39,499	34,683
貸倒引当金	△703	△654
流動資産合計	2,318,026	2,412,012
固定資産		
有形固定資産		
貸貸用資産(純額)	112,830	135,828
土地	411,588	411,588
その他(純額)	350,775	320,136
有形固定資産合計	875,195	867,553
無形固定資産合計	12,314	11,417
投資その他の資産		
投資有価証券	122,879	127,097
破産更生債権等	1,189	1,189
繰延税金資産	17,641	20,808
敷金及び保証金	21,927	22,827
その他	25,257	26,868
貸倒引当金	△1,014	△1,014
投資その他の資産合計	187,881	197,778
固定資産合計	1,075,391	1,076,749
資産合計	3,393,418	3,488,761
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	836,240	730,026
短期借入金	1,558,000	1,728,000
リース債務	47,168	47,074
未払金	98,788	89,935
未払法人税等	1,576	15,683
賞与引当金	1,009	10,037
その他	28,295	35,361
流動負債合計	2,571,079	2,656,119
リース債務	136,593	124,866
長期末払金	1,408	1,000
退職給付に係る負債	30,702	31,354
固定負債合計	168,705	157,221
負債合計	2,739,784	2,813,341

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	527,701	549,653
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	655,900	677,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,267	△2,432
その他の包括利益累計額合計	△2,267	△2,432
純資産合計	653,633	675,419
負債純資産合計	3,393,418	3,488,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	1,034,203	1,072,680
売上原価	913,583	921,004
売上総利益	120,620	151,676
販売費及び一般管理費	119,360	119,544
営業利益	1,259	32,131
営業外収益		
受取利息	27	11
持分法による投資利益	6,146	4,468
受取保険金	283	2,563
保険解約返戻金	218	198
その他	2,450	2,772
営業外収益合計	9,126	10,015
営業外費用		
支払利息	1,739	1,595
その他	91	—
営業外費用合計	1,830	1,595
経常利益	8,555	40,551
特別利益		
固定資産売却益	399	—
特別利益合計	399	—
特別損失		
役員退職慰労金	5,000	—
特別損失合計	5,000	—
税金等調整前四半期純利益	3,955	40,551
法人税、住民税及び事業税	3,240	15,685
法人税等調整額	△3,332	△3,082
法人税等合計	△92	12,602
四半期純利益	4,047	27,949
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,047	27,949

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
四半期純利益	4,047	27,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,586	△165
その他の包括利益合計	△3,586	△165
四半期包括利益	461	27,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	461	27,783
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改訂」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改訂」(企業会計基準28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	846,903	187,300	1,034,203	—	1,034,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,990	8,678	24,669	△24,669	—
計	862,893	195,979	1,058,873	△24,669	1,034,203
セグメント利益又は損失(△)	△1,936	1,037	△899	2,158	1,259

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額2,158千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	871,888	200,791	1,072,680	—	1,072,680
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,373	10,496	26,869	△26,869	—
計	888,261	211,288	1,099,550	△26,869	1,072,680
セグメント利益	5,284	25,026	30,311	1,820	32,131

(注) 1 セグメント利益の調整額1,820千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。